

正國會方外學

亥年午月十日

大和也

之... 川... 移... 地... 之... 故... 子... 之... 意... 證... 作... 也

正國會方外學  
亥年午月十日  
大和也  
改... 詳... 之... 意... 證... 作... 也

Faint handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side.

Faint handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side.



Handwritten note on a small slip of paper at the top of the left page.

31

九九

京都下中

大和

Vertical handwritten text on the left side of the page, likely a list or notes.

Cluster of smaller handwritten notes and signatures at the bottom of the left page.

Right page of the manuscript, mostly blank with some faint bleed-through from the reverse side.





一 川上之河... 合... 考... 考... 考...

一 考... 考... 考... 考... 考... 考... 考...

水調玉洞之類一の記

一 考... 考... 考... 考... 考... 考... 考... 考... 考...

一 考... 考... 考... 考... 考... 考... 考... 考...

海老取海老金方寸式  
負多言語百九拂方此後一為海老引料  
しは中助舟信等令自少海利と以て是之  
し海老者より白糸等より下より坪より  
或るより少くは以令金子(丸)も少くは  
少くは少くは  
右條より洞の成りたる金糸は海老引料  
宣二日

印

英王至上銀地中肉者より他は銀地  
引核其外由入用五箇書

一金五目早格と申す

英王上候割之上引料  
其外五極り

内  
金式百四拾六と申す

他は銀地引核極極  
由中後二式入用

金子数と申す承る取捨書

英王陸中右大臣用書後  
引料よりして下り



金万貳拾四匁五分永万貳拾五文

足輕坂中島五郎 建家  
川辨五郎 下り

金拾七匁五分永万貳拾五文

町金赤湯板金武橋 兼  
銀下り 川辨五郎

金四拾六匁五分

并三三三不新規協方  
内入用

小以金四拾四匁五分永万貳拾五文

正引  
金二拾五匁五分永万貳拾五文

是之文字他紙伝宅老判有秋、俵引後、積、

内用積あ波り、金三万八拾五匁五分永万貳拾五文、  
中三、右、上、以、三、積、別、仕、五、極、其、後、極、積、  
書、の、名、あり、右、金、万、四、拾、六、匁、五分、永、万、貳、拾、五、文、  
三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、  
野、出、有、其、下、り、川、辨、金、五、万、五、千、五、百、五、十、五、文、  
面、に、通、在、中、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、  
三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、  
り、積、

右通

寅三月

以完

一 令抄之而多之此朱

内重其是より多し他建業抄本等より多し

右名抄多元相故少抄定 自是多諸

取建世家作引科以渡惟之

以上

二月

高知

高知